



国際ロータリー会長
ジョンF.ジャーム

Nagai Rotary Club



長井ロータリークラブ



Weekly report

長井ロータリークラブ会長 高橋 勇喜知
長井ロータリークラブ幹事 齋藤 圭 央
パストガバナー 渡部 保太郎
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
事務局 長井商工会議所内 Tel0238-83-2047

第2800地区ガバナー 長谷川 憲治
第6ブロックガバナー補佐 今 良明
例会場 タスパークホテルTel0238-88-1833
会報委員 大道寺 信・大滝 徹・浅野敏明・土屋茂樹

URL: <http://www.nagai-rc.jp>

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か

平成28年10月25日(火曜日) 第2,683回

【月間テーマ】 経済と地域社会の発展

E-mail: info@nagai-rc.jp

3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

<例会報告 NO.14>

ゲスト卓話 山形新聞長井支社長 松田 直樹 氏

☆会長挨拶 (遠藤伴明副会長)



本日高橋会長がお休みですので、変わって挨拶するよう事前に連絡をもらっていましたが、昔から面倒くさいことを先送りする太刀でして、夏休みの宿題もそうでしたが、忙しさにかまけて面倒くさいことを先送りして、今日も何を話をすればいいか考えていたのですが、全然まとまりませんでした。話の引き出しをたくさん持っている人がうらやましいと思います。こういう立場になって突然に話をしなさいというようなことが、今後もあるのかなと思いますが、前になんかの本で読んだのですが、作家の池波正太郎さんが年賀状を書き始めるのが5月からだそうです。12月に100枚ぐらいを書いて正月に届くようにしているのだそうです。何を言いたいのかということ、事前の準備が大切だということ言いたかったようですが、私はそういう事前の準備が苦手で、昔から取り組みにムラがあると通信簿にも

書かれていたので、うまくいかないと思いますが、今後こういう時のために一つか二つぐらい話を準備しておきたいと思います。今日は、山形新聞長井支社長の松田様をお迎えしてのゲスト卓話ですので、興味深い話が聞けると思いますのでよろしくお願い致します。

☆幹事報告 (齋藤圭央幹事)

- ・地区大会の参加の御礼の挨拶が届いています。
- ・ロータリー・リーダーシップ研究会日本支部会議の案内が来ております。12月1日名古屋のウェスティンナゴヤキャッスルで開催されます。
- ・9月17日開催されたふれあい福祉まつりの寄付への御礼が届いております。
- ・11月のロータリーレート102円との連絡が来ております。
- ・11月1日例会終了後指名委員会が開催されます。
- ・早退届

堺 清一会員

前田昌信会員

☆委員会報告

- ・職業奉仕委員会 尾形委員長

11月22日移動例会は職場訪問で消防本部防災センターを見学することにしましたので、出席をお願いします。

- ・プログラム委員会 齋藤圭央幹事

11月のプログラムが報告された。

第1週はクラブフォーラムですので、多くの方から意見を出してください。第2週は11月10日4クラブ合同例会で白鷹で開催されます。第4週は移動例会、第3週、第5週はゲスト卓話となっています。

<ニコニコ BOX>

- ・遠藤伴明 会員
ゲストを歓迎して
- ・井上晴雄 会員
今日の資料は写真に出ていましたので
- ・五十嵐順子 会員
ゲストを歓迎して

<表彰>

10 月在籍年数表彰

- ・横澤寿彦 会員 15 年
- ・遠藤伴明 会員 9 年
- ・齋藤圭央 会員 6 年
- ・村田 剛 会員 1 年

☆ゲスト卓話 (松田 直樹 氏)



- ・今年の 4 月に着任し、半年ちょっとになりました。「マスコミから見た長井」という、取って付けたようなタイトルになりますが、よろしくお願ひしたい。
- ・着任して挨拶廻りをした時に、「長井は飲み屋」が多いという話を聞いた。多くの人が言うので取材をしてみたが、長井市や商工会議所、県などに聞いても、わからないとのことであった。さらに理容店や美容室も多いということで、総務省統計局に連絡したところ、データがあったので、大変な作業であったが自分で探してみた。
- ・その結果、人口千人当たりの数は、飲み屋が全国で 303 位、理容業で 122 位、美容業では 23 位であった。結論として、飲み屋はまあまあ多い方、理容業はかなり多く、美容業がトップクラスということになったが、新聞記事としてはたいして大きくないが、半年がかりで壮大な時間をかけてやった記事であった。
- ・2011 年 3 月 11 日東日本大震災の時には仙台支社長として勤務していた。直後は、阪神大地震の取材をした経験もあったので、建物は倒壊の恐れがあると思い近くの公園に避難した。その後被災地の取材を行ったが、大変な現場の中を苦勞しながらも記事にまとめた。

- ・県内の活断層は、東日本大震災後に特集として取材したが、4 つの主要な活断層帯の内の一つが長井盆地西縁断層帯である。長井の取材の中で研究者から地形学的に注目されている山であることを聞いた。ヒマヤラと同じメカニズムでできた山であるとのことである。
- ・長井盆地西縁断層帯は、仮に発生すればマグニチュード 7.7 で、この間起きた鳥取地震より大きなものとなるが、まだ未解明な部分が多いと言われている。礫（大きい石等）が多いため年代の測定が困難であるからとのことである。
- ・長井西縁盆地断層帯の発生確率は 0.02 % と以下と低く、起きないだろうと思われるが、熊本地震の布田川断層帯は 0.09 だったことから、決して侮れない。
- ・先輩からあった話だが、何かのイベントで、「こんにやく振る舞います」という看板のあとに、「亡くなり次第終了」と書いてあった。もちろん「無くなり次第終了」の間違いであるが、「まさに人生はまさに亡くなり次第終了。思い切って今を生きようということだ」と言われた。長井に来て半年ちょっとでまだ頑張るが亡くなり次第終了という気持ちで頑張りたい。

☆次回例会予定

11 月 1 日 クラブフォーラム
規定審議会・案件の対応について
細則改訂について

☆出席報告

10 月 25 日 例会 報告者：大滝徹 会員

	会員数 (免除)	出席数 (免除)	出席 率	MU 数	修正 出席数	修正 出席率
本 日	30(4)	19(4)	63.33%			
前 回 (10/18)	26(0)	17(0)	65.38%	1	18(0)	69.23%
前々回 (10/9)	26(0)	7(1)	29.63%	2	9(1)	37.04%